お客様相談センター ☎ 050-3101-2555

ご購入前の相談から製品の使い方や修理のご質問まで、ローランド製品に関するご質問にお答えいたします。
お気軽にお電話ください。電話番号はくれぐれもお間違いないようご注意ください。
受付時間：月曜日～金曜日 10:00～17:30（祝日および弊社規定の休日を除く）

ホームページ　http://www.roland.co.jp/solution/
製品情報やイベント情報、製品のTIPS等をくわしくご紹介いたします。
最新の情報やファイルのダウンロードなどは、ローランドのホームページをご利用ください。

●ローランド・プロフェッショナル・オーディオ・ニュース
上記ローランド・ホームページにてご登録いただいた方に、無料で業務用音響機器の新製品情報やイベント情報、バージョンアップ情報などを、Eメールでタイムリーにお届けします。ぜひご登録ください。

安全上のご注意
正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず取扱説明書をお読みください。

⚠警告
火災、感電の原因となりますので下記の点にご注意ください。
●指定以外の電源、電圧、接続コード、ACアダプターは使用しないでください。
●内部に水や異物が入った場合や、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態で使用しないでください。

⚠注意
火災、感電、けが、故障などの原因となることがありますので下記の点にご注意ください。
●水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。
●窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。

●製品のご使用にあたっては、製品に添付されている取扱説明書記載の「使用上の注意事項」を必ずお読みください。●万が一、何らかの故障や誤作動でデータが失われた際、その記録内容に対する補償、およびそれに伴う損害についてはご容赦ください。お客様が作製された大切なデータは普段からこまめにバックアップをお取りになることをおすすめします。●製品には日本語版のオーナーズ・マニュアルがついています。英語版（有料）をご希望の方は、販売店にお問い合わせください。●製品には保証書がついています。お求めの販売店で所定事項を記入した保証書を必ずお受け取りください。●当カタログ表記の価格はすべてメーカー希望小売価格です。●製品の仕様およびデザインは改良のため予告なく変更することがあります。●当カタログに掲載したすべての画面や効果はデジタル処理によって作製したイメージです。●当カタログは印刷物のため、商品の写真と実際の色とは異なる場合があります。●当カタログの内容を無断複製および転載することは法律で禁じられています。●第三者の著作権を侵害する恐れのある用途に、当カタログに掲載している製品を使用しないでください。あなたが当カタログに掲載している製品を用いて他社の著作権を侵害しても、ローランドは一切責任を負いません。●文中記載の社名、製品名は各社の商標または登録商標です。●当カタログの記載内容は2014年11月現在のものです。

ローランド株式会社
本社工場：〒431-1304 静岡県浜松市北区細江町中川2036-1

製品およびシステムについてのお問い合わせは
ローランド株式会社 RPGカンパニー　〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-7 ☎03-3251-5071

VEGETABLE OIL INK

2014年11月作成 NAM-17509 '14 NOV. D-3 PRS-PD

Roland

O-H-R-C-A

Open
High
Resolution
Configurable
Architecture

LIVE MIXING CONSOLE
M-5000

Configurable Architecture

・128chのチャンネル・ストリップを内蔵

・チャンネル・ストリップは自由に入出力への割り当て可能

Expandability

・最大300入力／296出力をセットアップ可能
（96kHz時。48kHz時は460入力／456出力）

・REAC、Dante、MADIなど各種フォーマットに対応

・伝送・電源の二重化が可能

High Resolution

・96kHzのサンプリング・レート

・高精度72bitのサミング・バス

・ディスクリート構成のマイク・プリアンプ

Surface Design

・12インチ・タッチ・スクリーン&“タッチ＆ターン”オペレーション

・スクロール／アイソレート自在の24フェーダー＋アサイナブル4フェーダー

・設定自在のユーザー・アサイナブル・セクション

その高音質、そのフレキシビリティから、ローランドの革新が始まる。

「O·H·R·C·A（オルカ）」誕生。

私たちが基準にしたのは、長い時間をかけてライブ·ミキシングのさまざまな現場で積み重ねてきたリサーチと検証の結果。
私たちが実践したのは、エンジニアが求める理想に近づくために持てる技術のすべてを、惜しみなく注ぎ込むこと。
そうして辿り着いたローランドの新しい系譜、「O·H·R·C·A」。
最大128chの入出力数をエンジニアが自由に設定可能な内部構成、エンジニアの意志を忠実に表現する操作系、
そして96kHz内部処理のサウンドクオリティなど、
私たちが、このコンパクトなボディに具現化したのは、時代を変革するための限りない可能性です。

REAC　Dante™　MADI　WSG WAVES SOUNDGRID

O-H-R-C-A
Open
High
Resolution
Configurable
Architecture

Configurable Architecture

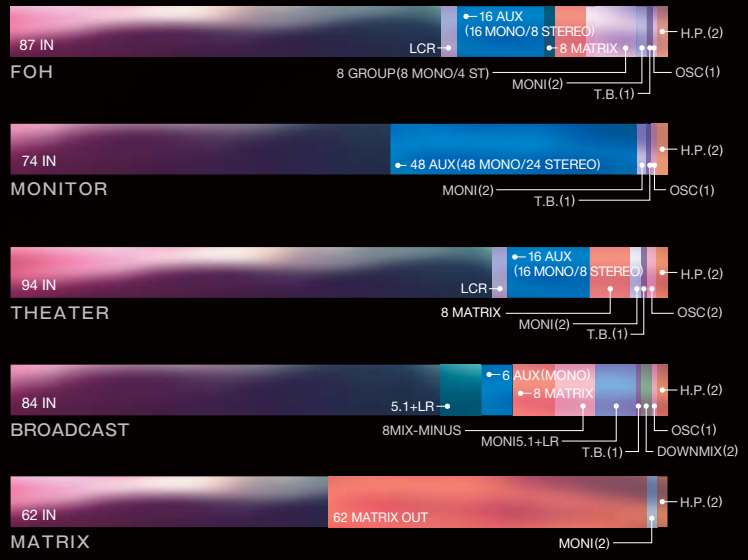
O·H·R·C·Aの「Configurable Architecture（コンフィギュラブル・アーキテクチャー）」。
それは、最大128chを自由自在に定義できる、まさに変幻自在の内部構成。

128chのチャンネル・ストリップを状況に応じて入出力に割り当てられる画期的な内部構成を実現。

その可能性は、一台でさまざまな用途に対応できるというだけでなく、時として流動的に変化する現場に、的確に対応する高度な柔軟性をも発揮します。

MIXER　CONFIGURATION ウインドウ

コンフィギュラブル・アーキテクチャーによるセットアップ例



ユーザーが自由に設定可能な最大128チャンネルの内部ルーティング。

内部に128チャンネル分のチャンネル・ストリップをスタンバイ。これらのチャンネル・ストリップをインプット・チャンネル、アウトプット・バスとしてユーザーが自由にアサイン可能という画期的な内部構成を実現しました。
現場の用途に合わせ、インプット・チャンネル、AUXバス、MATRIXバス、サブグループバス、ミックス・マイナスバスなどに、必要な入出力を128チャンネルの範囲で割り当てることが出来ます。その用途はFOH、モニター、シアター、放送など、あらゆる用途に対応可能。まさに変幻自在な内部構成、それが「コンフィギュラブル・アーキテクチャー」です。

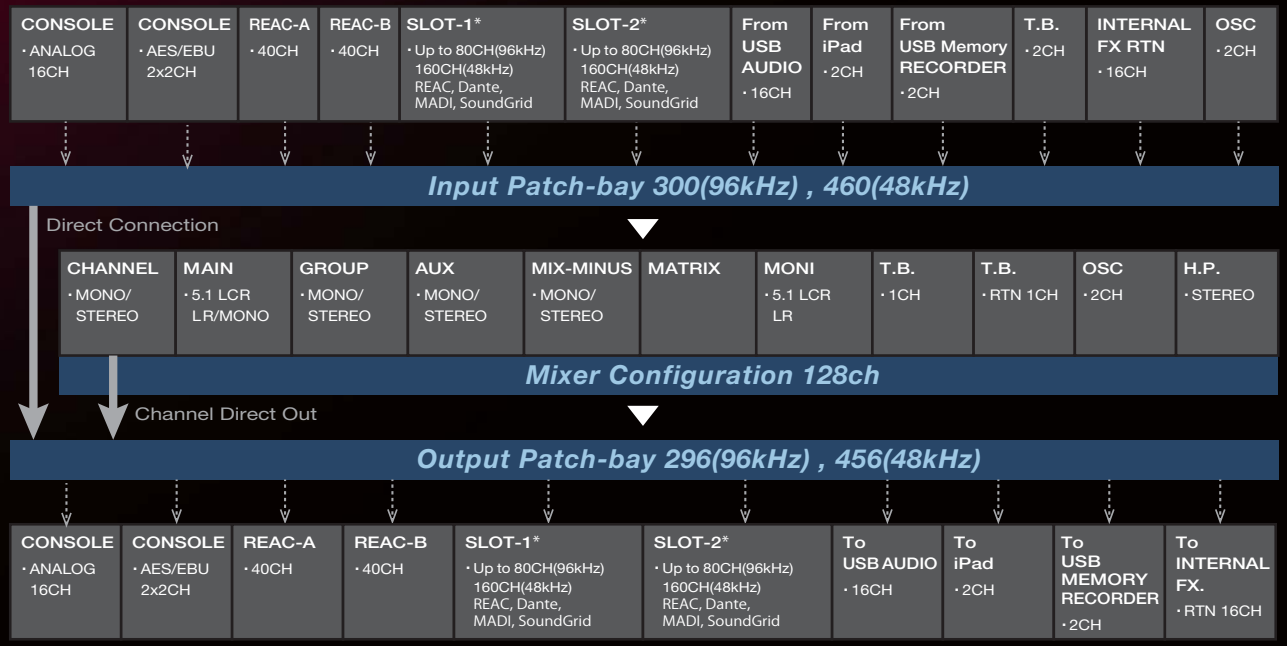
設定可能なチャンネル/バス構成

- INPUT CHANNEL (MONO/STEREO)　・MAIN（5.1/LCR/LR/MONO）
- SUB GROUP (MONO/STEREO)　・AUX (MONO/STEREO)
- MIX MINUS (MONO/STEREO)　・MATRIX　・MONITOR（5.1/LCR/LR）
- DOWNMIX　・TALKBACK, TALKBACK RTN, OSC, HEADPHONES

Expandability

オーディオ・ネットワークへの徹底した対応を実現する高度な拡張性。

チャンネル・ストリップとは別に、96kHz時に最大300入力／296出力※を自由にパッチング。
インプット・チャンネル、アウトプット・バスを消費することなく独立して入出力が可能なパッチベイや、REAC、Dante、MADI各フォーマットへの対応など、
そのきわめて高度な拡張性が、圧倒的な対応力を生み出すフレキシビリティの源泉となります。



96kHz時に最大300入力／296出力※をスタンバイ。

入出力はチャンネル・ストリップを介さず、インプット・パッチベイからアウトプット・パッチベイへ直接接続し、出力することが可能。なかでもREAC接続では、ゲイン調整、ファンタムのON/OFFなど、入力機器のリモート制御も行えます。
96kHz時に最大300入力／296出力※を接続することができ、O・H・R・C・Aをコアにしたシステムの構築、管理・運用を実現します。

※本体リア・パネルのアナログ／デジタル／REACポート入出力、オプションのインターフェイス・モジュール使用時。O・H・R・C・Aのオプション・スロットは、最大80CH（96kHz）、160CH（48kHz）の入出力キャパシティを有します。実際の最大入出力数は、サンプリング・レートおよびインターフェイス・モジュールにより変化します。

Expandability

REAC、Dante、MADI、SoundGridなど各種フォーマットに対応する拡張性。

入出力は本体リア・パネルのアナログ入出力と、AES/EBU入出力に加え、REAC-A、REAC-B、SPLIT/BACKUP端子を装備し、さらに2基のオプションスロットを用意。このスロットに、REAC、Dante、MADI、SoundGridなどのインターフェイス・モジュール(オプション)を装着することで、さまざまなシステム構築が可能。REAC伝送の二重化はもちろん、Danteの二重化にも対応しています。また、MADIモジュールはVideo Sync(B.B.)に対応し、二重化も可能、入出力にはコアキシャルとオプティカル端子を用意。オプティカル端子は、マルチモード/シングルモードの両伝送方式を選択可能(シングルモードはオプション対応)。さらに、WAVES SOUNDGRIDモジュールを使用し、SoundGridサーバーと接続することで、Waves社プラグインエフェクトの使用を可能にします。

伝送と電源の二重化に対応。

REAC回線は、メインとバックアップの2回線を接続することにより二重化が可能。REAC回線を二重化した場合、メイン回線に不具合が生じた際は、音切れ無くバックアップ回線に切り替わります。伝送回線の二重化は、拡張スロットに装着したREAC、Dante、MADIモジュールでも同様に可能。さらにDC入力端子に電源ユニット　S-240P(別売)を接続すれば、電源も二重化することができます。

■インターフェイス・モジュール(オプション)

REAC

Dante

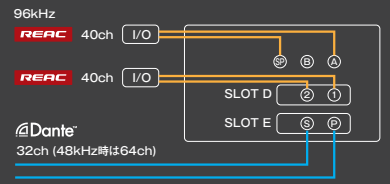
MADI

SOUNDGRID

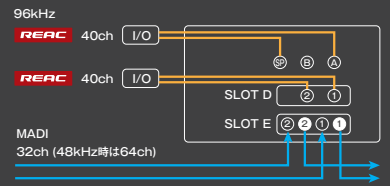
伝送の二重化

REACポートは伝送の二重化に対応。メイン回線の不具合時はバックアップ回線へ自動で切換えます。

REACとDanteによる二重化

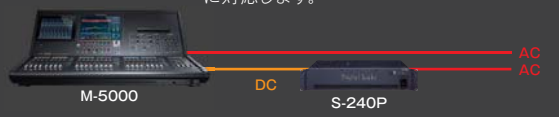


REACとMADIによる二重化



電源の二重化

ACインレットに加え、DC INを装備。
電源ユニットS-240P(別売)で電源の二重化に対応します。



バックアップ用 外部DC電源ユニット
S-240P ¥100,000 (税別)

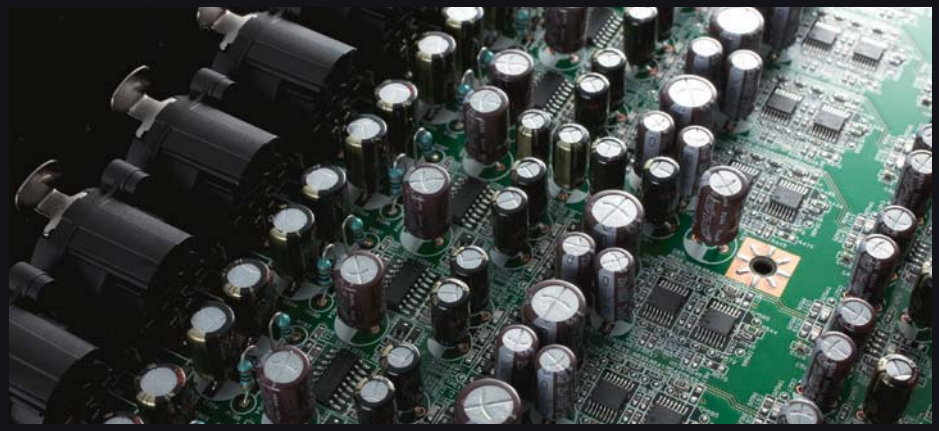
High Resolution

瑞々しく有りのままに、淀みなく忠実に。すべての音に透明感を求めて。

フラッグシップ機にふさわしい、96kHzのサンプリング・レート。パーツ選定、回路構成から見直しを行ったディスクリート回路や、
アナログ・デジタルの電源分離、72bitのサミング・バスなど、細部に至るまで厳密にこだわり、かつてない高音質を目指しました。

FPGAとカスタムDSPによる内部処理の最適化を実現。

ミキシング部に高速演算処理が可能なFPGAを、エフェクト部には高精度のカスタムDSPを搭載し、デジタル処理を最適化。デジタルミキサーの音質を左右するサミング回路には、高精度72bit固定小数点演算を採用し、小音量から大音量に至るまで一切破綻のない内部音声処理を実現。またエフェクト部には、演算精度を最適化した独自の32bit浮動小数点演算を採用し、ダイナミックレンジと精度を向上させました。EQにはアナログ回路で定評のあるステートバリアブル型フィルタを採用するとともに、パラメーター変更時にノイズを発生しない高精度の演算処理を実現。ダイナミクスには高精度の指数関数回路を採用し、高品位のレベル制御を行っています。



徹底して音の純化を追及したアナログ入出力部と内部回路。

アナログ入出力には24bit／96kHzのAD/DAを搭載。厳選されたパーツを贅沢に投入し、徹底的に見直しを行ったディスクリート構成のマイク・プリアンプを搭載。また、電源部をアナログ、デジタルで分離するなど、入力から出力までのオーディオ回路にも磨きをかけ、フラッグシップ機にふさわしい音質を実現しています。

96kHzのサンプリング・レートによる圧倒的な高音質。

O・H・R・C・Aでは、理想的な高音質を実現するために96kHzのサンプリング・レートを採用しています。同様に96kHz対応のDigital Snakeと組み合わせることで、極めて解像度の高い高音質伝送を実現。入力から出力まで全域にわたり徹底して純度の高いサウンドを達成しています。

Surface Design

エンジニアひとりひとりの感性を忠実に表現するために構築されたユーザー・インターフェイス。

コンパクトながら極めて合理的に構築されたサーフェス・デザイン。そのインターフェイスの基本的なコンセプトとなったのは“自由”。

使用環境だけでなく、エンジニア個々の感性にまで最大限に対応するために、徹底したユーザビリティの向上とフレキシビリティの追及が行われています。

12インチ・タッチ・スクリーンを中心とした“タッチ＆ターン”オペレーション。

12インチのフルカラー・タッチ・スクリーンは、フラット・デザイン&ベクター・グラフィックスで様々な情報を鮮明に表示。スクリーン下に配置された16個のエンコーダーは、アサインされた機能によってスクリーン上のパラメーターと連動してリングの色が変化します。また、任意のパラメーターに指で触れ、セレクテッド・ノブで操作する“タッチ&ターン”方式は、直感的で素早いオペレーションを実現しています。

4バンク28本のチャンネル・フェーダー。

それぞれ8本フェーダーを備える3つのバンク、4本フェーダーを備えるアサイナブル・フェーダー・バンクの計28本のフェーダーを装備。フェーダー・バンクには、横スクロール可能な5レイヤー構造（インプット・チャンネル、DCA/バス、ユーザー1~3）を採用。3つのフェーダー・バンクは、それぞれ他のフェーダー・バンクと連動/独立してのレイヤー切り替え、スクロール操作を可能にするアイソレート機能を搭載。フェーダー・バンクごとに、インプット・チャンネル／DCA／出力バスなど異なるレイヤーをアサインできます。また、アンカー機能により、頻繁に使用するフェーダー・スクロールの位置をプリセットしておき、すばやく呼び出すことができます。

有機ELディスプレイ。

フェーダー上部のディスプレイには、明るく視認性に優れたフルカラー発光の有機ELディスプレイを使用しています。

4本のアサイナブル・フェーダー。

サーフェス右端の4本のアサイナブル・フェーダーは、マスター出力、リードボーカルなど最も重要なチャンネルを自由にアサインし、常に操作できる状態にしておくことができます。

ユーザー・アサイナブル・セクション。

サーフェス右側に搭載されたユーザー・アサイナブル・セクションは、4基のエンコーダー、8基のスイッチ、有機ELディスプレイで構成され、さまざまなパラメーターを自由にアサインすることが可能です。

Remote Control & Live Recording

O·H·R·C·A専用コントロール・ソフトウェア「M-5000 RCS」。

専用のコントロール・ソフトウェア「M-5000 RCS」による、パソコン（Mac／Windows）からの各種操作が可能。操作にはUSB端子とLAN端子を用い、ワイヤレスLAN機能を使用した遠隔操作も可能です。「M-5000 RCS」のGUIはマルチ・ウインドウで構成され、Retina Displayを含む、あらゆる解像度のパソコン画面に最適化して表示。セカンド・ディスプレイとして、入出力のメーターをはじめ、各種情報を自由にレイアウトできます。

※「M-5000 RCS」は、ローランドのWebサイトから無償でダウンロードできます。
http://www.roland.co.jp/solution/　※2015年春対応予定

エンジニアモニター機能装備。

キューボックスを使ったモニターシステムにエンジニアモニター機能を装備。パーソナルミキサーM-48を使用してのモニターシステムを構築でき、モニターエンジニア用にプレイヤーの演奏をミラーリング可能なエンジニアモニター機能を搭載。パーソナルミキサーM-48を使用し、プレイヤーそれぞれのモニターバランスを音で確認可能です。モニター送りには、リアパネルのREAC-AもしくはBポートを選択し、Embedded Power対応のBackupポートにM-48を直接接続して使用することができます。

※2015年春対応予定

DAWソフトを使ったライブ・レコーディング。

16イン/16アウトのUSB Audioインターフェイス機能を搭載し、DAWでの16ch録音/再生が可能です。また、USBメモリーを装着し、2chのレコーディング/プレイバックが可能。さらにオプションのカードで、DanteやMADI、SoundGridによるレコーディングにも対応しています。

ASIO

R-1000を使ったレコーディング・プレイバック。

「R-1000」を接続し、1台で最大24トラック録音・再生ができます。（96kHz時。48kHz時は48トラック。）R-1000の出力をインプット・チャンネルのTR入力にスタンバイさせ、プレイバックによるバーチャル・リハーサルを行うことも可能です。

48トラックレコーダー・プレーヤー R-1000

iPadを使用したリモート・コントロールに対応。

専用アプリ「M-5000 Remote」による、iPadからのリモート・コントロールに対応。iPadとの接続は、Dockコネクター経由の有線接続と、ルーターを採用した接続、ワイヤレス・アダプターで通信する方式の3通りから選択できます。

M-5000 Remote
iPad専用
リモートコントロール アプリ

無　料

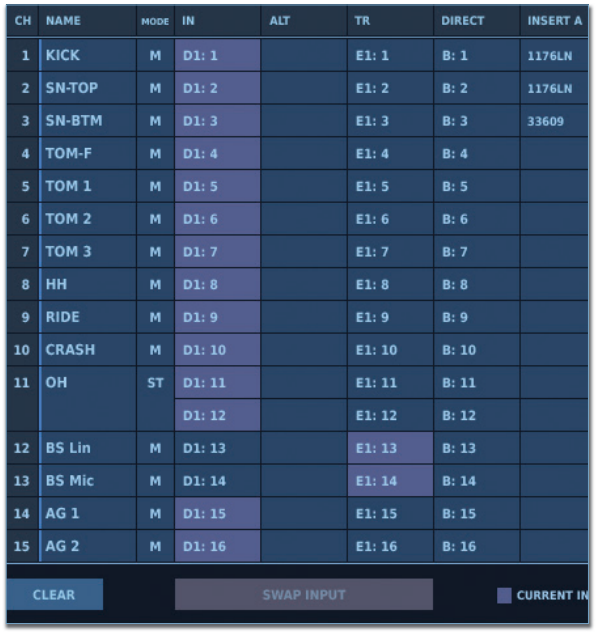
※2015年春対応予定

Function

徹底して現場のニーズに応える多彩な機能性。

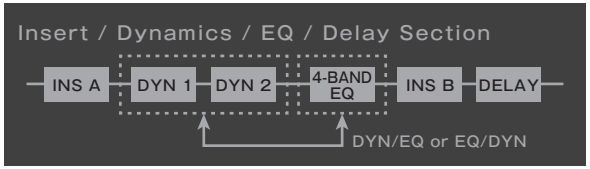
インプット・チャンネルには、INPUT、ALTERNATE、TRの3入力をセットアップ可能、バックアップも万全。

インプット・チャンネルには、INPUT、ALTERNATE、TRの3入力をセットアップ可能。例えば、「INPUT」にはメインボーカル用マイクを、「ALTERNATE」にはバックアップ用マイクをアサインし、瞬時に切り替えが可能。また、「TR」選択時には、バックアップ機器以外にも、RolandのR-1000などマルチトラック・レコーダー出力を立ち上げ、リハーサルを収録したデータで音質を追い込むなど、「バーチャル・リハーサル」にも最適。チャンネル毎の切替えだけでなく、「INPUT」「ALTERNATE」「TR」を一括で切り替える機能も装備しています。



イン／アウト双方に用意されたダイナミクス、EQ、ディレイ。

インプット・チャンネル、AUX、マトリクス、グループ、メイン出力は、それぞれシグナルフロー上に、HPF／LPF、独立した2基のダイナミクス（エキスパンダー／ゲート／ダッキング／コンプレッサー／リミッター）と、4バンド・フルパラメトリックEQ、ディレイを搭載。ダイナミクスとEQはその順序を入れ替えることも可能です。また、ダイナミクスとEQブロックの前後段には、インサート・ポイントを設定可能で、内蔵のステレオ・マルチ・エフェクトやグラフィックEQ、外部アウトボードなどを自由にアサインすることが可能です。



最大12グループ設定可能なチャンネルリンク機能。

チャンネルリンク機能は、複数チャンネルのパラメーターを同時に操作する機能。リンク可能なチャンネル・パラメーターはグループ毎に登録可能で、EQ、DYNなどを個別にLINK、あるいは全てのパラメーターを同期させるなど、複数チャンネルのパラメーターを一気にセットアップ可能です。

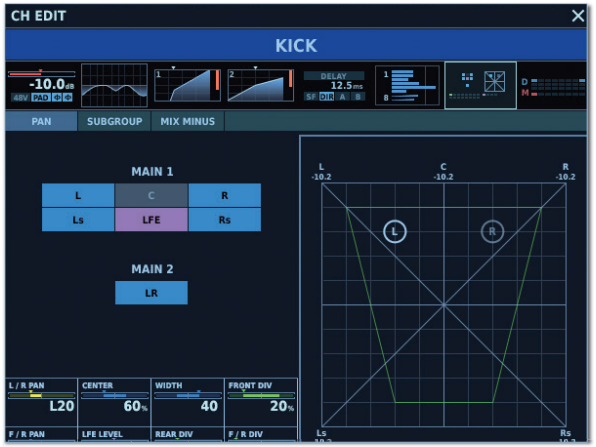
選択可能なLINK PARAMETER

・GAIN ・FILTER ・DYN1 ・DYN2 ・EQ ・DELAY ・DIRECT ・SENDS ・ROUTE ・PAN ・MUTE ・FADER

モノ／ステレオ設定可能なインプット／アウトプット・チャンネル。

インプット／アウトプット・チャンネルは、モノ／ステレオに設定が可能（MATRIX出力を除く）。ステレオ・チャンネルとして使用する場合、任意の入力同士をペアリング可能です。

Function



5.1chサラウンド／LCR／LR対応のメイン出力。ステレオ・ダウンミックス出力も装備。

メイン出力は、5.1chサラウンド／LCR／LR出力を選択でき、5.1chモード時は同時にステレオ・ダウンミックス出力も可能。サラウンドパンはダイバージェンスに対応しています。また、インプット・モジュール同様入れ替え可能な2系統のダイナミクスとEQを搭載し、エフェクトインサートも設定可能です。

5.1chサラウンド対応のモニター出力。

モニター出力は、メイン出力同様、5.1chサラウンドに対応したモニター1、ステレオ対応のモニター2の二種類のバスを用意。5.1chモニター用に、L、R、C、LFE、Ls、Rs、それぞれのディレイ、レベルを調整できるアライメント機能を搭載。ステレオ・ダウンミックス、モノ・ミックスの確認もワンタッチで可能です。さらには、モニター1、2双方にエフェクトインサート可能。グラフィックEQをアサインすることで、フラットなモニター環境を構築できます。

サブ・グループ・バスを搭載。

任意のチャンネルからPOST Faderで信号を送るサブ・グループ・バスを搭載。他の出力バス同様、ダイナミクス・EQ・ディレイ・インサートエフェクト機能を使って音質補正が可能です。

ミックス・マイナス(マイナスワン)機能を搭載。

収録、中継に欠かせないミックス・マイナス(マイナスワン)機能を搭載。その出力も、必要数を自由に設定可能です。

24系統のDCA。

DCAは24系統を用意。ストリングスのパートごと、ドラムなど、多くのインプット・チャンネルを一括でコントロールするのに便利な機能です。

8系統のMUTEグループ。

MUTEグループは8系統を用意。ユーザー・アサイナブル・エリアに登録することで、複数のMUTEのON／OFFがワンタッチで可能になります。

計8基のステレオ・マルチ・エフェクト。

ステレオ入出力のマルチ・エフェクトを計8基搭載。インプット・チャンネル、AUX、マトリクス、グループ、メイン出力、モニター・セクションに自由にインサートして使用できます。マルチ・エフェクトには、デジタル・リバーブ、デジタル・ディレイ、マルチバンド・コンプ、ダイナミックEQなどをはじめ、ローランドの代表的なエフェクターである「SRV-2000」、「SDE-3000」、「SDD-320」、「RE-201」、「CE-1」、「SPH-323」、「SBF-325」のモデリング・エフェクトを搭載。さらに、BOSSコンパクト・エフェクターから、ディストーション、ディレイ(デジタル、アナログ)も搭載しています。

32基31バンド・グラフィックEQ／8バンド・パラメトリックEQ。

グラフィックEQとパラメトリックEQを、マルチ・エフェクトとは独立して搭載。グラフィックEQ／パラメトリックEQを32基同時

に使用することができます。複数のグラフィックEQ／パラメトリックEQの必要台数分を、一斉に同じカーブに設定することが可能です。

2系統のSOLOを搭載。

SOLO出力はステレオ2系統を装備。例えばSOLO 1はフロア、SOLO 2はインイヤーモニター用送りとして音質チェックが可能。チャンネル/バス毎にSOLO1、SOLO2、SOLO1+2でのモニタリングを可能にしています。また、ヘッドフォンバスは、モニター1、2のいずれかをモニターソースとして選択、ヘッドフォンバスにも専用ディレイを内蔵し、FOHなどとのタイム・アライメントを取ることができます。

SOLO IN PLACE機能搭載。

SOLO IN PLACEは、ソロをオンにすると、そのチャンネル以外のインプット・チャンネルがミュートされる機能です。SOLO IN PLACEボタンを2秒以上押すことで、アクティブになります。

リアルタイム・アナライザー。

31バンドのオーディオ・アナライザーを本体用とRCS専用に搭載。それぞれ、任意のバス出力だけでなく、入力にもアサインができます。

GPI／Oによる外部制御機能。

リア・パネルには入力8系統（TRSフォーン入力含む）、出力12系統の外部制御用GPI／O端子を装備。ラッチ、モーメンタリーの設定が可能です。フェーダー・スタートによるCD再生開始や、フェーダー・タリーによるON AIR中のCD誤操作防止が可能です。また、タップ操作によるディレイタイムの設定、外部カフキーによるモニターSPのON／OFF、トークバック・リターン時にモニターにディマーをかける割り込み機能など、さまざまな制御を可能にしています。

※2015年春対応予定

REACマスター／スレーブモード搭載によるシステム・レイアウト。

O・H・R・C・Aでは、マスターモードに加え、スレーブモードを搭載。これにより、O・H・R・C・A同士やM-480、M-300、M-200iなど他のV-Mixerとの音声入出力の双方向伝送が可能になっています。マスター・コンソールへの入力をスレーブ卓から出力、あるいはその反対の設定もできます。

3エリアへのトークバック設定が可能。

トークバックは、出力先として3系統を設定可能。FOH↔モニター間、FOH↔中継車など3箇所とのコミュニケーションが可能。トークバック・リターン時には任意のTALKスイッチを点滅させることができ、どこから呼びかけているかを区別できます。また、トークバック時のモニターディマー機能は、その減衰量をモニター1,2それぞれに調節が可能です。

RS-232C、MIDI、LANなど様々な制御端子を搭載。

RS-232C、MIDIなどの制御コマンドに対応。LAN経由でPC／Mac上のRCSソフトウェアから遠隔制御できます。

ワードクロック入出力に対応。

複数のデジタル機器とのシステム構築に不可欠なワードクロック端子を装備しました。

Lamp（ランプ）端子。

市販のグースネック式ランプに電源を供給するXLR-4-31タイプの端子を装備しています。（DC12V/500mA）

Option

O·H·R·C·A（M-5000）＋ S-2416×4でのシステム例
（入力:アナログ112Ch＋AES/EBU 36Ch、出力:アナログ80Ch+AES/EBU 36Ch）

40チャンネルI/Oモジュラー・ラック
S-4000S-3208
希望小売価格 ¥600,000（税別）

- 32イン/8アウト仕様のI/Oユニット。
- AD/DA変換は、24ビット/96kHz。
- 全入力に高音質ヘッド・アンプとパッド、ファンタム電源を搭載。
- 状況に合わせた10種類のセッティングの登録・瞬時呼び出しが可能。
- REACによるデジタル伝送で高音質、ロー・ノイズ、低レイテンシー。
- 伝送、電源の二重化やコネクターの脱落防止など安全性を徹底追及。

40チャンネルI/Oモジュラー・ラック
S-4000S-0832
希望小売価格 ¥500,000（税別）

- 8イン/32アウト仕様のI/Oユニット。
- AD/DA変換は、24ビット/96kHz。
- 全入力に高音質ヘッド・アンプとパッド、ファンタム電源を搭載。
- 状況に合わせた10種類のセッティングの登録・瞬時呼び出しが可能。
- REACによるデジタル伝送で高音質、ロー・ノイズ、低レイテンシー。
- 伝送、電源の二重化やコネクターの脱落防止など安全性を徹底追及。

FOHユニット
S-0816
希望小売価格 ¥152,000（税別）

- 8イン/16アウトの入出力ユニット。
- 低レイテンシー、24ビット/96kHzの高音質伝送。
- 高品位のリモート・ヘッドアンプを入力全チャンネルに搭載。
- ラックマウントにも対応。

8×8 I/Oユニット
S-0808
希望小売価格 ¥135,000（税別）

- 8イン/8アウトの入出力ユニット。
- フル・ディスクリート設計の高品位ヘッドアンプを搭載。
- 外部バッテリーなど、3方式の電源供給に対応。

REACマージ・ユニット
S-4000M
希望小売価格 ¥160,000（税別）

- 最大4系統のREAC信号を1系統のREAC信号に統合。
- REAC信号を分配するスプリット機能も装備。
- REAC機器への電源供給にも対応。

40チャンネルI/Oモジュラー・ラック

S-4000S-MR

希望小売価格　¥200,000（税別）

- S-4000Sカスタマイズ用モジュラーラック。
- 用途にあわせた入出力モジュール構成にカスタマイズし、最適なデジタル・オーディオ伝送システムを構築。
- REACによる高音質、低レイテンシーのデジタル伝送。
- 安全性を重視するため、伝送、電源を二重化。

4チャンネル・アナログ・インプット・モジュール

SI-AD4

希望小売価格 ¥50,000（税別）

4チャンネル・アナログ・アウトプット・モジュール

SO-DA4

希望小売価格 ¥30,000（税別）

4チャンネル・デジタル・インプット・モジュール

SI-AES4

希望小売価格 ¥60,000（税別）

4チャンネル・デジタル・アウトプット・モジュール

SO-AES4

希望小売価格 ¥68,000（税別）

ステージ・ユニット

S-2416

希望小売価格 ¥350,000（税別）

- アナログ 24イン/16アウト、デジタルAES/EBU 8in/8アウト。
- AD/DA変換は、24ビット/96kHz。
- 入出力を拡張できるカスケード接続に対応。
- 全ての入力部は、新開発のディスクリート・マイク・プリアンプを搭載。
- REACポートを2基搭載した「伝送の二重化」。
- 高効率冷却が実現した高い静粛性。

ステージ・ユニット

S-1608

希望小売価格 ¥168,000（税別）

- 16イン/8アウトの入出力ユニット。
- 低レイテンシー、24ビット/96kHzの高音質伝送。
- 高品位のリモート・ヘッドアンプを入力全チャンネルに搭載。
- ラックマウントにも対応。

XI-REAC

XI-DANTE

XI-MADI

XI-WSG

REACモジュール

XI-REAC

40in/40out×2（96kHz）
40in/40out×2（48kHz）

Danteモジュール

XI-DANTE

32in/32out（96kHz）
64in/64out（48kHz）

MADIモジュール

XI-MADI

32in/32out×2（96kHz）
64in/64out×2（48kHz）

WAVES SOUNDGRIDモジュール

XI-WSG

未定

REAC Embedded Power対応スプリッター

S-4000D

希望小売価格 ¥160,000（税別）

- CAT5eケーブルのみで音声信号と同時に電源を供給。
- 8台までのライブ・パーソナル・ミキサーM-48が接続可能。
- REAC Embedded Power非対応機器は通常のスプリッターとして使用可能。

CUE SYSTEM

ライブ・パーソナル・ミキサー

M-48

希望小売価格 ¥105,000（税別）

- 演奏者自身の手でモニター・バランスを自由に調整可能なパーソナル・ミキサー。
- 40チャンネルのフル・デジタル・ミキシング・エンジン搭載 16ステレオ・グループでコントロール可能。
- アンビエント・マイクを本体背面に装備。
- 高品位リバーブを搭載し、自然なモニタリングを実現。

RECORDING

48トラック・レコーダー／プレーヤー

R-1000

希望小売価格 ¥380,000（税別）

- 前面にリムーバブル・ベイを装備。SSD/HDDに対応。
- モニター出力やワード・クロック入力、ビデオ・シンク入力を搭載。

リムーバブル・フラッシュ・ストレージ

SSD-128G

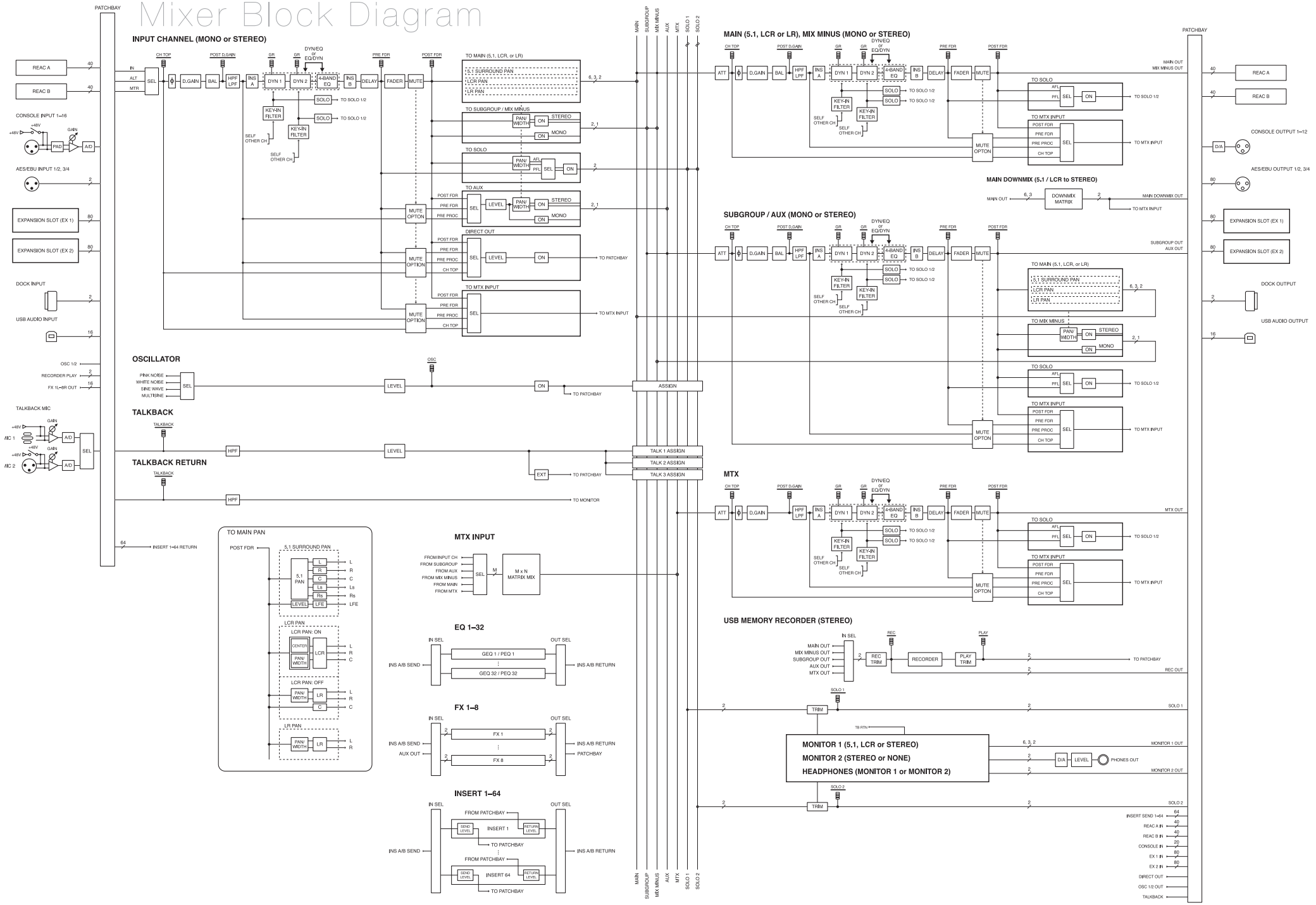
希望小売価格 ¥69,000（税別）

リムーバブル・ハードディスク・ユニット

HDD-500G

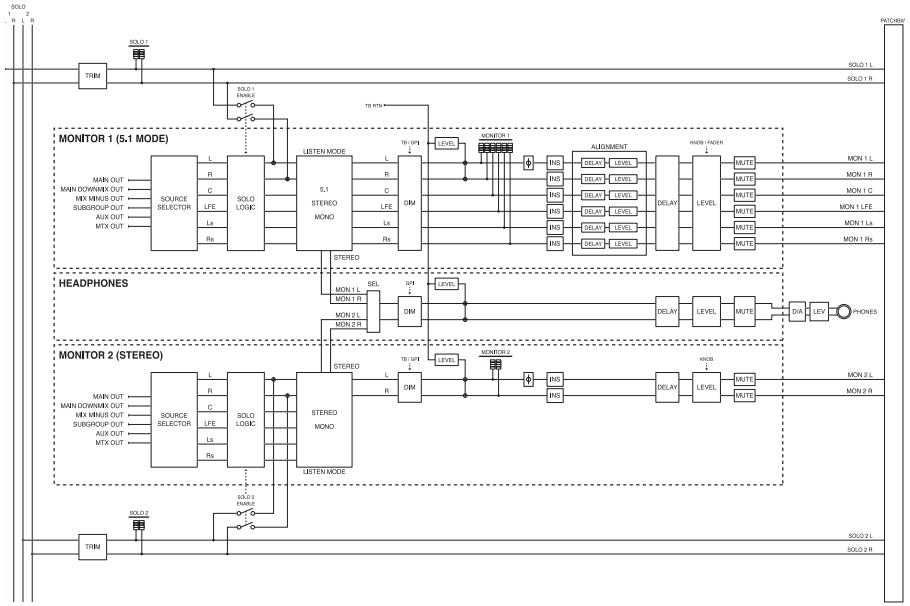
希望小売価格 ¥50,000（税別）

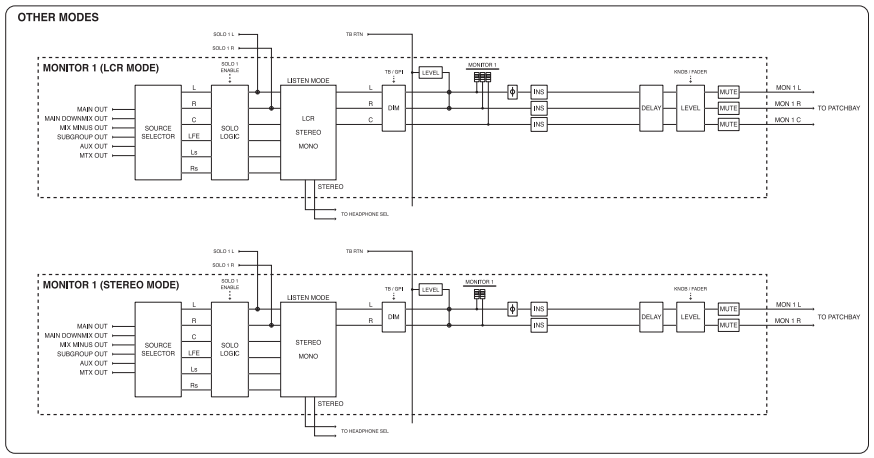
Mixer Block Diagram



Specification

MONITOR SECTION





主な仕様

内部処理	
ミキシング・チャンネル	128CHの範囲内でINPUT CHANNEL、MAIN、SUBGROUP、AUX、MIX-MINUS、MATRIX、MONITOR、COMM、OSC、HEADPHONESのチャンネル数を構成可能
入力ポート	最大300ポート(96kHz)、最大460ポート(48kHz / 44.1kHz)、 CONSOLE: 16、AES/EBU: 4、REAC: 40×2 EXPANSION SLOT: 80×2(96kHz)、160×2(48kHz / 44.1kHz)、 USB AUDIO: 16、DOCK: 2、USB RECORDER: 2、 FX 1L-8R: 16、TALKBACK: 2、OSC: 2
出力ポート	最大296ポート(96kHz)、最大456ポート(48kHz / 44.1kHz)、 CONSOLE: 16、AES/EBU: 4、REAC: 40×2、 EXPANSION SLOT: 80×2(96kHz)、 160×2(48kHz / 44.1kHz)、USB AUDIO: 16、 DOCK: 2、USB RECORDER: 2、FX 1L-8R: 16
内部信号処理	72ビット(固定小数点、バス・サミング)
信号処理	AD/DA変換: 24ビット サンプリング周波数: 96kHz、48kHz、44.1kHz

入出力端子	
入出力端子	INPUT端子(1〜16): XLR-3-31タイプ(バランス、ファンタム電源) TALKBACK MIC 2端子: XLR-3-31タイプ(バランス、ファンタム電源) AES/EBU IN端子(1/2、3/4): XLR-3-31タイプ OUTPUT端子(1〜16): XLR-3-32タイプ(バランス) PHONES 1端子: ステレオ標準タイプ PHONES 2端子: ステレオ・ミニ・タイプ AES/EBU OUT端子(1/2、3/4): XLR-3-32タイプ REAC端子(A、B、SPLIT/BACKUP): RJ-45 EtherConタイプ、SPLIT/BACKUP端子はREAC EMBEDDED POWER給電対応 WORD CLOCK端子(IN、OUT): BNCタイプ RS-232C端子: 9ピンD-subタイプ MIDI端子(OUT/ THRU、IN) USB端子(MEMORY): USBタイプA USB WLAN ADAPTOR端子: USBタイプA USB COMPUTER端子: USBタイプB LAN端子: RJ45タイプ DOCK CABLE端子: 10ピン・ミニDINタイプ GP I/O端子: 25ピンD-subタイプ FOOT SWITCH端子(1、2): TRS標準タイプ LAMP端子: XLR-4-31タイプ×2、ランプ電源 DC+12V/500mA EXT. POWER DC IN端子: XLR-4-32タイプ ※XLRタイプ: 1 GND、2 HOT、3 COLD ※ファンタム電源: DC+48V(無負荷時最大)、14mA(最大負荷) (電流値は1チャンネルあたり。全XLRタイプ入力端子に装備)

入出力規格	
入力インピーダンス	INPUT端子(1〜16): 7kΩ TALKBACK MIC 2端子: 4kΩ(ファンタム: オン)
規定入力レベル(可変、typ.)	INPUT端子(1〜16): -65〜-10dBu(PAD: オフ)、 -45〜+10dBu(PAD: オン) TALKBACK MIC 2端子: -50〜-10dBu
ノン・クリップ最大入力レベル(1kHz、typ.)	INPUT端子(1〜16): +8dBu(PAD: オフ)、 +28dBu(PAD: オン) TALKBACK MIC 2端子: +8dBu
出力インピーダンス(typ.)	OUTPUT端子(1〜16): 600Ω PHONES端子(1、2): 45Ω
推奨負荷インピーダンス	OUTPUT端子(1〜16): 10kΩ以上 PHONES端子(1、2): 32Ω以上
最小負荷インピーダンス	PHONES端子(1、2): 16Ω
規定出力レベル(typ.)	OUTPUT端子(1〜16): +4dBu(負荷インピーダンス: 10kΩ)
ノン・クリップ最大出力レベル(1kHz、typ.)	OUTPUT端子(1〜16): +22dBu(10kΩ負荷時) PHONES端子(1、2): 500mW+500mW(40Ω負荷時)

その他	
ディスプレイ	グラフィック・カラーLCD 800×600ドット(タッチ・スクリーン) グラフィック有機ELディスプレイ 256×64ドット(フェーダー・バンク×7、ユーザー・アサイナブル×1)
電源	AC100V(50/60Hz)
消費電力	180W
外形寸法	934(幅)×725(奥行き)×346(高さ)mm
質量	36kg
動作温度	+5〜+40℃
付属品	取扱説明書、電源コード(2P-3P変換器)、ドック・ケーブル REACコネクター・カバー×3、フェライト・コア×6 タブレット・シート×2、本体カバー、保証書、ユーザー登録カード